

オオタバコガ情報第1号

平成23年9月1日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除グループ

1 発生及び被害概況

オオタバコガは花きや野菜を加害する害虫で、キクでは9～10月に開花する作型で被害が最も多く、花蕾が加害されたり心止まりとなります。キャベツでは結球部が加害され、商品価値が著しく損なわれます。8月下旬におけるキクの被害状況調査では、全体的には平年並ですが、尾張と東三河の一部で被害茎率が高いほ場が確認されています。

2 フェロモントラップにおける誘殺状況

キクほ場に設置したフェロモントラップの誘殺状況は、稲沢市では平年に比べやや少なく推移しています。一方、豊川市ではやや多く、7月第2半旬と7月第6半旬の2回の発生ピークが認められました。なお、キャベツほ場に設置したフェロモントラップの誘殺数は8月下旬現在、長久手町と田原市では平年並で、豊橋市でやや多く推移しています(図1)。

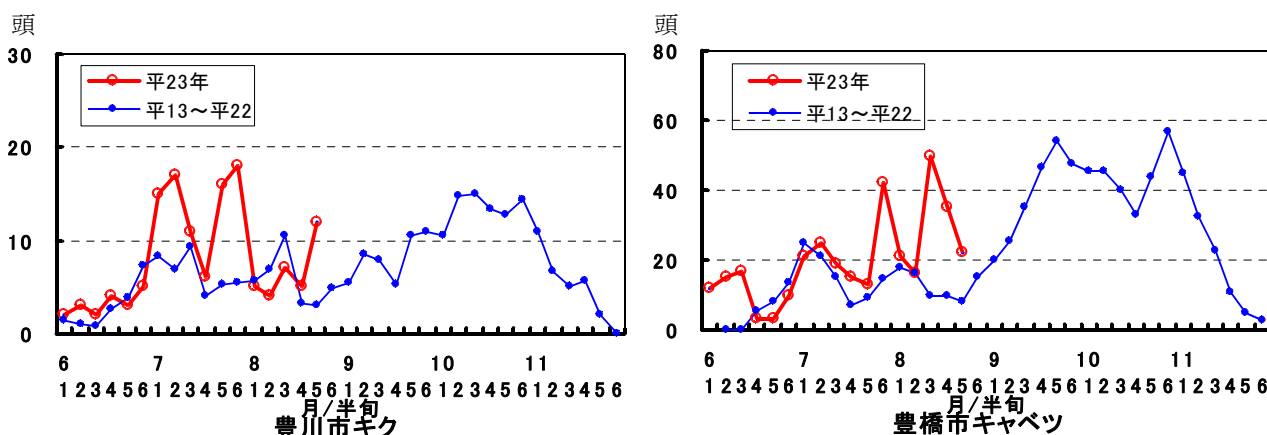


図1 オオタバコガのフェロモントラップにおける誘殺状況

3 今後の予測

気象予報によると9月は気温が高く、オオタバコガの発生に好適な条件が予想されているので、今後発生が増加すると予測されます。

4 防除対策

- (1) 中齢以降の幼虫は薬剤の防除効果が劣るので、早期発見、早期防除に努めましょう。
- (2) キャベツの育苗施設や苗床では、成虫の侵入を防止するため、防虫ネットで被覆しましょう。
- (3) 薬剤感受性が低下しないように、同一系統の薬剤を連用しないようにしましょう。

オオタバコガに対する主な防除薬剤

作物	薬剤名	系統
キク	デルフィン顆粒水和剤	B T剤
	ラービフロアブル	カーバメート
	ロムダンフロアブル	I G R (脱皮促進)
	プレオフロアブル	プロペニルオキシフェニル
	フェニックス顆粒水和剤	ベンゼンジカルボキサミド
キャベツ	ファルコンフロアブル	I G R (脱皮促進)
	プレオフロアブル	プロペニルオキシフェニル
	コテツフロアブル	ピロール
	フェニックス顆粒水和剤	ベンゼンジカルボキサミド